

指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：令和7年7月31日

評価者：経済労働局民間活用事業者
選定評価委員会

1. 業務概要

施設名	川崎市生活文化会館（てくのかわさき）
施設所在地	川崎市高津区溝口1-6-10
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の予約、貸出、使用料徴収 ・技能職者の活動拠点としての施設に相応しい講座や事業の実施 ・会館の維持、管理、運営
指定管理者	名称：公益財団法人 神奈川県労働福祉協会 代表者：理事長 和田 久 住所：横浜市中区寿町1丁目4番地 電話：045-633-5410
所管課	経済労働局労働雇用部（内線：28851）

2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

	評価項目	事業実施状況等																				
1	市民や利用者に十分な量及び質のサービスを提供できたか。	<p>令和3～5年度の前半においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、提案事業及び自主事業等において、計画に定める実施数を開催することができなかったが、利用者アンケートや常日頃の利用者とのコミュニケーションの中から開催講座のニーズを掘り起こし、令和6年度においては、かわさきマイスターや技能職団体等と連携しつつ、工作教室や着付け教室、友禅染体験、食品サンプル製作などの講座を実施するなど、計画を上回る講座数を開催した。</p> <p>また、感染症の影響を受けた期間中を含め、利用者・提案事業参加者のアンケートや利用者懇談会等の意見を参考にサービス向上に取り組み、ウェブアクセシビリティに準拠したホームページの改修やスポーツミラーの導入、工作実習室の床面補修などを行っており、貸館の利用者満足度や提案事業の参加者満足度の今期の平均は85%を超えている。</p> <p>・利用者アンケート結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> <th>6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者アンケート</td> <td>2回（10月・3月）</td> <td>2回（9月・3月）</td> <td>2回（9月・3月）</td> <td>2回（9月・3月）</td> </tr> <tr> <td>アンケート回答者数</td> <td>471</td> <td>503</td> <td>498</td> <td>520</td> </tr> <tr> <td>利用者満足度</td> <td>91%</td> <td>86%</td> <td>85%</td> <td>78%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※利用者満足度は、全般的満足度において5段階評価の内「大変良い」「良い」と回答した人の割合（令和6年度は試行的に3段階評価とし、「良い」と回答した人の割合）</p> <p>広報活動として、市内だけではなく、横浜市や世田谷区の公共施設に対しても、主催講座のチラシや「てくのだより」などの広報誌を送付し、隣接エリアにも施設や講座の周知を実施した。</p> <p>また、会館を利用する市民サークルにおいては、「てくのだより」や館内掲示板等を通じて、参加者募集の協力を行うとともに、主催講座の講師依頼やてくのまつりへの参加を促すなど、市民サークルの活動促進を行った。</p>		3年度	4年度	5年度	6年度	利用者アンケート	2回（10月・3月）	2回（9月・3月）	2回（9月・3月）	2回（9月・3月）	アンケート回答者数	471	503	498	520	利用者満足度	91%	86%	85%	78%
	3年度	4年度	5年度	6年度																		
利用者アンケート	2回（10月・3月）	2回（9月・3月）	2回（9月・3月）	2回（9月・3月）																		
アンケート回答者数	471	503	498	520																		
利用者満足度	91%	86%	85%	78%																		

2	<p>当初の事業目的を達成することができたか。</p>	<p>(会館の設置目的)</p> <p>生活に根ざした文化である技能について、市民の理解を深めるとともに、技能職者相互の交流及び技能水準の向上を図り、もって技能を尊重する社会の形成及び技能の振興に寄与すること。</p> <p>(取組状況)</p> <p>設置目的を達成するため、上記2-1に記載の提案事業等を実施するとともに、講座をきっかけに、市民のサークル活動化を促進することなどにより、会館稼働率の向上を図った。なお、第3期の会館稼働率平均を微増させた年度協定計画時の目標（令和3年度 63.2%、令和4年度以降 65%）に比して、令和3～5年度の前半においては、新型コロナウイルス感染症の影響により稼働率が減少し、4年平均で59.3%（第3期指定管理期間平均 57.6%）と未達となっているものの、令和6年度においては会館稼働率 62.9%と新型コロナウイルス感染症前より高い水準となっている。また、年間利用者数においては、令和5年度・6年度は計画時における目標者数（160,000人）を上回っており、こうした講座の開催や、稼働率向上の取組等の適切な貸館業務の実施などにより、事業目的が達成されているといえる。</p>
3	<p>特に安全・安心の面で問題はなかったか。</p>	<p>施設、設備、防犯の点検についてはチェックシートを作成するなど工夫するとともに、館内外の巡回や来館者への声かけ、不審者への対策強化を行うなど、利用者の安全・安心に配慮した。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症対策として、受付での飛沫防止パネルの設置や、各部屋入口への手指消毒用アルコール噴霧器の設置などの感染症対策を講じ、安全・安心な施設運営を図った。</p> <p>会館は、帰宅困難者一時滞在施設にも指定されており、マニュアルの更新や設営訓練への参加、自主的な備蓄品の準備など、地域の防災ネットワークへの貢献を行った。</p> <p>以上の取組などから、会館の安全・安心の面での問題はなかった。</p>
4	<p>更なるサービス向上のために、こういった課題や改善策があるか。</p>	<p>施設全体が老朽化しており、設備などにおいても劣化から不具合が生じる場合が多くなっていることから、施設や設備、備品における計画的な整備等を進め、より快適な施設運営を目指す必要がある。</p> <p>また、会館施設においては、陶芸実習室や調理実習室などの稼働率が低くなっていることから、今後は施設利用の多目的化や弾力的な価格設定などを進め、幅広い層が利用しやすいようにしていくことが求められる。</p> <p>なお、指定管理者は入居テナントの光熱水費徴収なども担っているが、近年の光熱水費の高騰により市からの補填などが生じており、より効率的な稼働に向けた工夫など、経費の削減や設備更新の検討などを行っていく。</p> <p>利用者満足度について、平均で 85%以上と高い数値で推移はしているものの、漸減していたため、アンケート等でいただいた意見を踏まえたサービスの提供を実施していくなど、利用者満足度の改善に向けた取組の推進が求められている。</p>
5	<p>非公募更新のための条件を満たしているか (該当施設のみ)</p>	

3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果
1	<p>所管課による適切なマネジメントは行われたか。</p>	<p>毎月、指定管理者と連絡調整会議を開催し、各事業に関する進捗管理や助言、施設運営に関する情報共有などを行った。また、イベント実施時や突発的な案件が生じた</p>

場合には、適宜指定管理者と打合せを行うなど、綿密な連携を図って対応を行った。施設設備の修繕などについては、指定管理者からの報告を受け、リスク分担などの考え方を基に必要な対応を行った。

2 制度活用による効果はあったか。

(サービスの向上)

提案事業については、令和3～5年度の前半においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、十分な開催を行えなかったが、令和6年度においては、計画時の目標 32 講座を上回る 37 講座を実施した。また、会館稼働率についても、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、各年度の計画時目標値までは達しなかったものの、年々改善していき、年間利用者数においては、今期の平均は 156,668 人（第3期平均 173,802 人）であるが、令和5・6年度は計画時の目標 160,000 人を上回るなど、制度活用の効果はあった。

・主催講座実施状況

	3年度	4年度	5年度	6年度
主催講座計画数	15	22	29	32
主催講座実施数	1	6	27	37

・会館稼働状況

	3年度	4年度	5年度	6年度
利用件数	8,292	9,523	9,679	9,913
利用人数目標値	160,000	160,000	160,000	160,000
利用人数	123,676	152,862	167,818	182,315
稼働率目標値	63.2%	65.0%	65.0%	65.0%
稼働率	52.5%	60.5%	61.2%	62.9%

(経費削減)

指定管理料については、第3期の平均と比して、350万円程増額となっているが、人件費や光熱費等の上昇によるものであり、空調システムの設定温度及び運転時間の集中管理や、照明のLED化を進めるなどの経費削減を図っている。

また、収入が支出を上回った部分の一部については、労働会館からの備品搬入や当初計画を超過する施設・設備の修繕などに充てるなど、サービス向上及び会館の価値の維持・改善に効率的かつ積極的に取り組んだ。

・収支実績

(1) 歳入の部 (単位：千円)

	3年度	4年度	5年度	6年度	前期平均
指定管理料	46,342	46,342	46,042	46,042	42,477
利用料金収入	23,287	26,930	26,746	27,442	25,494
提案事業収入	81	358	751	1,667	1,393
受取負担金（光熱水費）	2,177	2,868	2,832	2,879	2,313
その他収入	634	744	2,553	1,303	1,841
補償金	3,269	1,806	934	1,287	0
合計	75,790	79,048	79,858	80,620	73,518

(2) 歳出の部 (単位：千円)

	3年度	4年度	5年度	6年度	前期平均
人件費	34,307	33,516	35,023	36,526	34,568
事業費	14,776	14,789	16,554	15,737	14,022
管理費	20,219	24,783	28,217	28,017	24,350
本部会計への繰出	6,488	5,960	64	340	578
合計	75,790	79,048	79,858	80,620	73,518

3 当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか

指定管理者の運営努力により、利用料金収入をほぼ目標通り達成するとともに、必要な修繕や備品の導入を実施するなど、より効果的な施設運営を行っている。稼働率が低い貸室については、適宜利用料の見直しや設備・備品の導入などによる改善策を図っており、今後も施設利用の多目的化など、さまざまな層が利用しやすくするため

		<p>の取組の推進が求められる。</p> <p>また、指定管理者は、入居テナントの光熱水費徴収なども担っており、円滑な会館運営に繋がっているものの、光熱水費の高騰により市からの補填などが生じており、節電の周知・徹底、設備の更新などによる、より効率的な運営に向けた工夫などを実施していく必要がある。</p> <p>利用者満足度について、平均で 85%以上と高い数値で推移はしているものの、漸減していたため、アンケート等でいただいた意見を踏まえたサービスの提供を実施していくなど、利用者満足度の改善に向けた取組を進めていくことが必要と考える。</p>
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	<p>施設の設置目的や利用者のニーズを踏まえ、限られた予算の中で現行の高いサービス内容を提供し、稼働率や利用収入を維持していくためには、民間事業者としてこれまで発揮してきたような知識やノウハウなどを活用し、施設運営能力を持った事業者によって指定管理者制度による運営を継続することが最適である。</p>

4. 今後の事業運営方針について

市内の技術・技能職者の拠点として、技能職者相互、また市民との交流の促進および技能振興や技能水準の向上に資する事業展開を実施する。また、老朽化した施設であるため、利用者等の要望を踏まえつつ、必要な改修を進めるとともに、利用者の声をきめ細かに拾い上げ、ニーズに応じたサービスを提供することで、利用者満足度や施設稼働率、事業収入の向上を継続して図っていく。

以上のことから、これまでの実績を踏まえ、今後も民間事業者の施設運営に関する知見と能力を活かすことのできる指定管理者制度を継続し、市内の技術・技能職者の拠点として、会館の管理運営を行っていくことが望ましい。